

講師 著書紹介（日本語・英語）

スティーブ・ミュレル師 著書



「ウィキチャーチ」 ～ つなげて、力と権威を与え、拡大する弟子づくり ～

イエス・キリストは、「ご自身が教会を建てる」と語り、私たちには「行って弟子をつくる」よう命じました。単純なことです。私たちは弟子をつくり、キリストが教会を建ててくださるのです。しかし、時に順序が逆になってしまうこともあります。プログラムや宣伝によって教会を建て上げることばかりに注力し、もっと大切な弟子づくりを実践せずにいるのです。「ウィキチャーチ」で著者のスティーブ・ミュレル師は、単純な手順で各地域の文化や社会と関わりながら、弟子づくりをする方法を教えています。

“霊的な土台を建て上げ、信者一人ひとりが働き人になるよう整える。そして彼らに弟子をつくる力と権威を与える。リーダーだけでなく、信者一人ひとりがこれを実践すれば、使徒行伝の話は実現する。”これが「ウィキチャーチ」の意味することです。
（英語版販売中。教役者大会時に翻訳本販売予定）



「パープルブック」 ～ 聖書的土台 ～

エブリネイションチャーチの創設者であるスティーブ・ミュレル師と共同創設者のライス・ブルックス師は、人々にキリスト教の信仰の基礎を教え、イエス・キリストの弟子とするために、12章からなる聖書研究のワークブックを作成しました。信者は単に本を読むことだけではなく、聖句を探してデボーションの習慣を身に付けることによって、聖書的な堅固な土台を建て上げることができます。世界中で既に80万部も売れており、弟子づくりの面において素晴らしい本です。（日本語・英語版販売中）



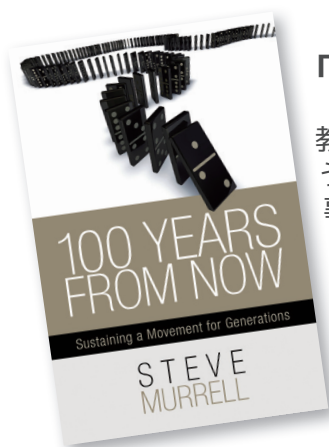
「One 2 One」 ～ 個人的な弟子づくりの手引き ～

7章の聖書研究を2人で一緒に行なうための本です。神を「求めて」いる人、また新しい信者向けの本です。先輩の信者が、新しい信者と一緒に学び、新しい信者が霊的な土台を築くことができるよう助けます。共に学ぶ中で、信者同士が関係を築くのに素晴らしいツールです。One 2 Oneは、今まで何千人もの新しい信者の弟子づくりに効果的なツールとして用いられてきました。（2カ国語表記販売中）

講師 著書紹介（英語のみ）

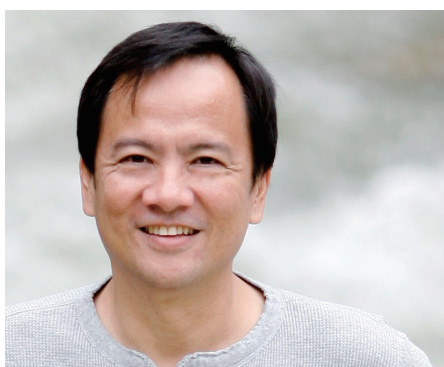


スティーブ・ミュレル師 著書

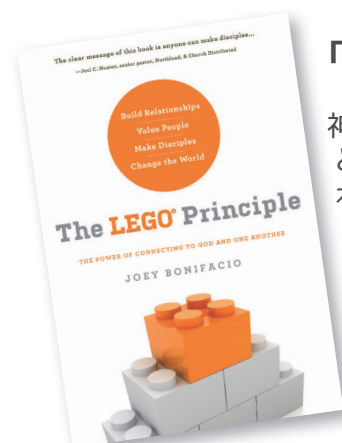


「100年後」 ～ 世代間での働きの維持 ～

教会成長において、しばしば次世代に「バトンを渡す」話がされます。教会の働きを担う次世代の育成ということが、牧師やリーダーにとって大事な役割であることは周知の事実です。ただ、立ち止り考えなければならないのは次世代に渡そうとしているその「バトン」自体です。「100年後」で著者のスティーブ・ミュレル師は、そのバトンについてエブリネーションチャーチの視点から歴史・使命・価値・文化の動きをわかりやすく説明していますが、それらは様々な教会や教団に当てはめられます。（英語版販売中）



ジョーイ・ボナファシオ師 著書



「レゴの原則」 ～ 神と人々と関係を築く能力 ～

神を愛しなさい。隣人を愛しなさい。イエス・キリストはこの2つが重要な戒めであると言っています。イエス・キリストのこの戒めによって、「人生は人間関係に要約される」ということがはっきりと示されています。この本では終始「弟子づくりは関係づくり」をテーマに、人々と関係を築く中で弟子づくりをすることを述べています。レゴのブロックをたとえとして、著者のジョーイ・ボナファシオ師は、一人ひとりと関係を築く中で彼らに影響を与えることができると語っています。（英語版販売中）